

# 想定外の水害が全国で多発！家庭でできる豪雨対策 ～あなたのお宅は準備ができていますか？～

問合せ：総務課 庶務防災担当 ☎991-1895

近年、豪雨は毎年のように発生し、人命や財産に多大な影響を及ぼす災害が起きています。今年7月上旬の西日本豪雨では、広い範囲で大規模な被害をもたらし、今も復興活動が続いています。さらに、7月下旬に発生した台風12号は日本列島を東から西に横断する極めて珍しい進路で通過していきました。

松伏町は大落古利根川・中川・江戸川の3つの川に挟まれた地域です。この機会に家族で水害対策について話し合い、事前に準備をしましょう。

## 洪水ハザードマップで確認しよう！

ハザードマップは、河川氾濫時の浸水範囲や水深のほか、指定緊急避難場所の位置なども掲載されています。家族みんなで事前に確認しておきましょう。(町ホームページで閲覧できます)



## 情報収集は重要！！最新で正確な情報を集めよう！

降水量・河川水位・最新の気象情報などは、次のホームページで情報提供されています。関係機関のホームページをご確認いただき、災害に備えましょう。

町内に災害が発生する恐れがある場合や、実際に発生した場合には、避難勧告などの避難情報や、避難所の開設状況等の防災情報を防災行政無線や町ホームページなどでお知らせしますが、次の方法でも情報を入手することができます。

### ■気象庁(気象警報、注意報)

・最新の気象警報、注意報について



### ■国土交通省(川の防災情報)

・最新の川の水位情報などについて



### ■埼玉県(埼玉県川の防災情報)

・埼玉県内の河川水位、雨量情報、河川の監視カメラなどについて



### 📱 マップメール(事前登録が必要)



### 📱 Yahoo!防災速報アプリ(事前登録が必要)



### 📺 NHK、テレビさいたまのデータ放送(dボタン)

📞 テレドーム(電話による防災行政無線放送内容の確認)  
・電話番号:048-990-9012

## 避難情報が出たら、早めの避難行動を！

### 避難準備・ 高齢者等避難開始

- ▶避難に時間を要する人(高齢者、障がい者、乳幼児など)と支援者は避難を始める
- ▶その他の人は、避難の準備をする

### 避難勧告

- ▶すぐに避難場所へ逃げる
- ▶外に出ると命が危ないときは、近くの安全な場所や自宅内より安全な場所に避難する

### 避難指示(緊急)

- ▶避難していない人は、緊急に避難場所へ逃げる
- ▶外に出ると命が危ないときは、近くの安全な場所や自宅内より安全な場所に避難する

## 避難の心得を覚えておこう！～避難所だけが避難先ではありません～

### ● 垂直避難と水平避難

垂直避難とは、自宅の2階以上へ移動したり、近隣の高い建物に避難すること。

水平避難とは、指定緊急避難場所へ避難すること。

移動することがかえって危険になる場合があるので、二つの避難行動を適切に取れるようにする。

- 避難する時の荷物は必要最小限とし、事前に非常持ち出し品を準備しておく。
- 最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意し正確な情報収集をする。
- 避難の情報を確実に得るため、情報入手の手段を複数用意する。
- 避難する時は、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がける。
- 裸足、長靴は禁物。動きやすい運動靴を履く。



▲平成27年台風18号  
三栄会館前の様子

## 日頃からできる備えて何だろう？

### ■ 家族・地域ぐるみで防災対策を

災害が発生した時の家族の役割分担や避難場所の確認、連絡方法について話し合いを。

また、「いざ」という時に頼りになるのが、隣近所の皆さんの力です。日頃から地域のコミュニケーションを大切にしましょう。



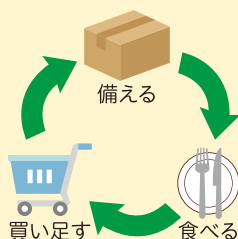
### ■ ローリングストック法でかしこく備蓄

大規模災害時は、道路が寸断し、公的支援物資が届くまでに時間がかかるかもしれません。ライフラインや物資の輸送ルートが回復するまでの期間を乗り切れるように、7日分の水・食料を備蓄しておくで安心です。

非常食だけにとらわれるのではなく、最初の3日間は冷蔵庫や冷凍庫の中の食材を食べましょう。4日目以降はローリングストック法で備蓄した非常食を食べましょう。

#### ローリングストック法

- ① 非常食を少し多めに準備する。
- ② 日常の食事として古いものから食べる。
- ③ 食べた分を買い足し補充する。



#### ローリングストック法の特徴

食べながら備えることで、賞味期限の短いレトルト食品やフリーズドライ食品も非常食になります。また、非常食の選択肢が増えることは自分の好きなものを揃えられるということにもなります。

## 松伏町防災訓練を実施します

地震・風水害・火災などの大規模な災害が発生した場合には、町や消防署、防災機関だけでは対応しきれないおそれがあります。被害の拡大を防止、軽減するには、地域住民による初期の防災活動が重要です。訓練に参加して、いざというときに備えましょう。訓練には、どなたでも参加できます。

### ■ 日時/10月7日(日)午前9時～正午 雨天中止(小雨決行)

※中止の場合、午前7時30分に防災行政無線でお知らせします。

### ■ 場所/まつぶし緑の丘公園

### ■ 主な訓練/消火訓練、救出訓練、炊き出し訓練、煙中訓練、地震体験など

※訓練の際、会場内のアナウンス及び訓練車両のサイレン等により会場周辺の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※訓練には、手話通訳者がつきます。

### ■ その他/駐車場に限りがありますので、できるだけ徒歩又は自転車でお越しください。

